

2009年 JBGAポイントランキング(7月東北地区大会終了時点)

2009年の上半期の競技が終了し、現在の獲得ポイントは下記の通りとなっています。リーグ分けは、6月末時点のハンディキャップによる見直しを反映しています。

レギュラーリーグ		合計	2009/3/2		2009/3/30		2009/5/18		2009/7/6		ジャパンオープン	九州地区大会		オーストラリアオープン		西日本大会	
			中国地区大会		東海地区大会		東日本大会		東北地区大会			参加		参加		参加	
			参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞		参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞
1	B2 河口 浩一郎	12	2	3	2		2	3									
2	B1 中西 由夫	10	2	2			2	4									
3	B2 池沢 良順	10			2		2	6									
4	B2 本田 省三	10	1		2		2	5									
5	B2 永田 直行	10			2		2	4	2								
6	B1 後藤 健治	9					2	6	1								
7	B2 新井 豊三	7			2		2	3									
8	B2 布施 雅夫	4					2	2									
9	B2 野村 誠幸	4	2		2												
10	B3 葛貴 重治	2					2										
11	B3 山本 祐希	2							2								

ステップアップリーグ		合計	2009/3/2		2009/3/30		2009/5/18		2009/7/6		ジャパンオープン	九州地区大会		オーストラリアオープン		西日本大会	
			中国地区大会		東海地区大会		東日本大会		東北地区大会			参加		参加		参加	
			参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞		参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞
1	B1 小泉 経次	13	2		2	3	2		2	2							
2	B1 土屋 豊治	11			1		2	6	2								
3	B1 佐藤 清子	10			2		2	5	1								
4	B1 森山 勝治	8			2		2	2	2								
5	B2 牛尾 富太	7	2						2	3							
6	B1 高橋 久義	4			2	2											
7	B2 藤野 博子	4	2		2												
8	B3 黒木 武春	2					2										
9	B1 高松 操	2	2														
10	B3 宇都木 康栄	2					2										
11	B2 吉井 道代	2					2										

チャレンジリーグ		合計	2009/3/2		2009/3/30		2009/5/18		2009/7/6		ジャパンオープン	九州地区大会		オーストラリアオープン		西日本大会	
			中国地区大会		東海地区大会		東日本大会		東北地区大会			参加		参加		参加	
			参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞		参加	入賞	参加	入賞	参加	入賞
1	B2 高橋 隆一	11			2		2	5	2								
2	B2 森内 康行	6					2	4									
3	B2 向 百合恵	6	2		2		2										
4	B1 壁谷 晴子	5					2	3									
5	B2 太田 三奈子	4					2	2									
6	B1 渡辺 和吉	3					2		1								
7	B2 伊藤 辰見	2	2														
8	B2 飯田 眞喜男	2			2												
9	B2 永野 保	2					2										
10	B1 水野 晴彦	2			2												
11	B2 松岡 忠一	2					2										
12	B1 杉本 文子	2					2										
13	B3 赤瀬 修	1	1														
14	B2 道原 昭三	1	1														
15	B2 上野 卓三	1	1														
16	B2 益本 順市	1	1														
17	B2 尾形 修一	1							1								
18	B1 中神 誠	1	1														
19	B1 森下 照彦	1	1														
20	B2 森崎 誠司	1			1												
21	B2 江口 隆彦	1			1												
22	B1 田口 貴美子	1			1												

※ジャパンオープンにつきましては、リーグ別ではなく、昨年同様、本戦とステーブルフォード競技の別にポイントをつける予定です。
 ※同ポイントの場合、①入賞ポイントが多い方、②実ハンディキャップの少ない方を上位としています。
 ※獲得ポイントが無い方のお名前は掲載していません。